

基本設計書

大項目 小項目	内 容	備 考
施設の形式	屋根型ハウス(硬質フィルム)	
施設の規模	トマト栽培温室 間口9m×3連棟×48m 耐風速50m/s以上	1,296 m ²
I、トマト栽培温室 基本仕様		
1、ハウス本体材料		
①基礎	独立基礎 立ち上がり GL+200mm程度 谷勾配を考慮して計画設置	各社構造計算による
②鉄骨工事	柱高3600mm 柱スパン 3000mm ……基本 主骨材は、溶融亜鉛メッキ仕上げ 鋼材の選定は、構造計算書によるものとする 屋根勾配は、5/10とする 誘引プレス(吊プレス要)は、各スパンへ設置 両妻部に妻補強を設置する事(トラス使用などのトマト誘引に耐えうるものとする)	各社構造計算による 基礎天より3000mmに設置
③被覆資材	天窓:フッ素フィルム0.08mm(エフグリーンGRナジジ) 屋根:フッ素フィルム0.08mm(エフグリーンGRナジジ) 桁上、妻上:フッ素フィルム0.08mm(エフグリーンGRナジジ) 巻き上げ:ナジジPOフィルム0.15 側巻上下:ナジジPOフィルム0.15 地際:カートタン=600程度 フィットにて隙間を無くし固定する 側妻換気、天窓部に防虫ネット(0.4mm目) 設置	
④天窓開閉工事	両側総天窓とし、東西で別系統とする 自動開閉方式(ラック&ピニオン)とする 天窓はアルミ枠とする	
⑤側、妻換気工事	2段自動巻き上げとする 上段4台、下段4台は別系統とする	
⑥建具	アルミ製吊戸とし、ポリカーボ複層板とする。 H3000×W1500×2枚戸 1ヶ所(Wレール片引き) H2300×W1300×1枚戸 2箇所 ※外付けとする	
⑦防鳥線	屋根外周、棟、谷部にナイロン製の防鳥線を施すこと 架台は、ステンレス製	
⑧排水工事	両勾配とする 桁樋、谷樋に関しては、アルミ製の樋を仕様すること 桁樋、谷樋よりVU管にて落とし、指定方法により排水処理をおこなうこと	
⑨鉄骨アルミ部材 取付部品	プレス、ボルト、ナット類は、溶融亜鉛メッキ(ドブ漬)、もしくはステンレス製とする。 アンカーボルトは、ダブルナットとし溶融亜鉛メッキ品とする 屋根タルキ ピッチ600mm以内 側、妻ピットハル、ピニオン同等品(妻 ピッチ600mm、側 ピッチ600mm) 奥行き方向のタルキは、アルミ製のものを使用	
⑩残土及び発生材 処理	基礎工事の残土は、場内処分とする 温室工事にて発生した廃材などは、施工者の責任において廃棄処理などの適切な処理を行うこと	
2、附帯設備工事		
①コファイールド栽培工事	ハウス内全面に防草シートを張る事 ベット:4列×1棟、5列×2棟とする ベンチ構造:パイプで勾配を取り、ベット下に暖房ダクトが通る仕様とする 栽培培地:コヤシ袋培地とし、6本/袋定植できるものとする 貯水タンク:9t珪瑯製 灌水ユニット:3系統以上3液混入タイプ、灌水量が1株当たり制御出来るものとし排液掛け流しタイプ 統合環境制御機との連動ができる灌水制御盤を使用する	

基本設計書

大項目 小項目	内 容	備 考
	排液:排液回収のため、ベンチ上部に養鶏樋を設置し、 1箇所回収することとする 排液カウンターを設置することとする 灌水チューブ:1株当たり1.5L/h以上のドリッパーを使用し、 1株に1本挿すタイプを使用する事とする 圧力補正機能付のドリッパーを使用することとする 発砲架台:片側から排液が流れるものとする 施工:ベツ設置、穴あけまでとする	
②ミスト設備工事	ライン:2列/棟とする システム:1系統 ノズル:45cc/分の吐出量、1.5m/ピッチの千鳥設置	
③統合環境制御工事	制御仕様:天窗2系統、カーテン2系統、暖房機1系統 サイト換気2系統、CO2発生機1系統、ミスト1系統、給液1系統 測定項目 ハウス外:風向、風速、雨、日射、気温各1点 ハウス内:気温、湿度、CO2濃度各1点 設定閲覧機器:パソコン1台 外部から閲覧設定できるものとする ※プロバイダー契約は事業実施主体が行うものとする	
④カーテン設備工事	2軸2層4枚張り傾斜カーテンスライト [®] 式(誠和カーテン同等品) 上層:遮光フィルムSLS50ハーモニー同等品) 下層:保温フィルム(SLS10ウルトラ+同等品) 妻面:手動スライト [®] POフィルム0.1 側面:手動巻上POフィルム0.1	
⑤作業台車・防除設備工事	通路ごとに作業台車が走れるレールを設置(矢崎同等品) レール式自動作業台車2台 レール式トマト収穫台車5台 レール式防除装置(マスプレーワーク同等品) 動噴セット、ホースの設置	
⑥誘引工事・誘引材料	トマト栽培に適したワイヤーを2列/ベツに設置 栽培ベンチの支柱には、ステムサポートを設置 ローラーフック32m 440ヶ トマトクリップ [®] 生分解 6000ヶ 粘着シート500枚をベツ上で上下に可動出来るように設置	夏場に向け側枝をのぼすため、株数×1.5
⑦整地・転圧工事	ハウス内全てレベルにて転圧	
⑧暖房・グローウェア・循環扇設備工事	暖房設備 暖房機は、温度条件を参考に機種台数を設定すること 温度設定 -4℃→15℃ 煙突セット、煙室セット、防油堤、オイルタンク設置 栽培ベツの下に穴あきダケを敷設 グローウェア設備 当該ハウス栽培に適した規格(灯油)、オイルタンクの設置 循環扇 当該ハウス栽培に適したファンを6台設置	暖房負荷計算書
⑨電気設備工事	九州電力内線工事規定を遵守し、申請手続きなどは、 施工業者の責任において適切に行うこと 蛍光灯、コンセントなどは、栽培に支障の無いように設置 ハウスの設備に関するすべての電気工事を行うこと	
⑩選別機	フラシ機付1連式 能力:125～150kg/毎時 選別分類:6段階選別	
⑪申請関係		